

# 議会だより第34号

## 平成26年 第1回定例会

平成26年第1回定例議会が2月25日から3月14日までの18日間の会期で開催されました。この定例議会では、市長から提出された23議案及び人権擁護委員候補者2名の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。

### 平成26年度一般会計及び各特別会計予算

一般会計予算

170億6900万円

国民健康保険特別会計予算

60億2339万9千円

介護保険特別会計予算

41億2765万8千円

後期高齢者医療特別会計予算

4億5226万7千円

水道事業会計予算支出総額

21億8096万7千円

にて可決されました。

## 平成26年第1回定例議会議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	可決	議案第13号	平成25年度いすみ市一般会計補正予算(第6号)	可決
議案第2号	いすみ市地域包括支援センター条例の制定について	可決	議案第14号	平成25年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第3号	いすみ市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第15号	平成25年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第4号	いすみ市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第16号	平成25年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第5号	いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第17号	平成25年度いすみ市水道事業会計補正予算(第3号)	撤回
議案第6号	いすみ市使用料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第18号	平成26年度いすみ市一般会計予算	可決
議案第7号	いすみ市財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第19号	平成26年度いすみ市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第8号	いすみ市社会教育委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第20号	平成26年度いすみ市介護保険特別会計予算	可決
議案第9号	重要な公の施設の長期かつ独占的な利用について	可決	議案第21号	平成26年度いすみ市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第10号	いすみ市道路線の認定について	可決	議案第22号	平成26年度いすみ市水道事業会計予算	可決
議案第11号	いすみ市道路線の廃止について	可決	議案第23号	工事請負変更契約について	可決
議案第12号	いすみ市道路線の変更について	可決	議案第24号	平成25年度いすみ市水道事業会計補正予算(第4号)	可決
			報告第1号	専決処分報告について	報告
			諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(黒川 薫氏)	同意
			諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(児安敬子氏)	同意

平成26年第1回臨時議会が1月16日に開催され、10議案について審議し、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。このほか、選挙管理委員等の選挙が行われました。  
 平成26年第2回臨時議会が4月4日に開催され、1議案について審議し、採決の結果、原案のとおり可決されました。  
 また、議長の辞職に伴い議長選挙が行われ、議長に荒井正氏を選出しました。

### 平成26年第1回臨時議会議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第8号	いすみ市教育委員会委員の任命について(鈴木 智氏)	同意
議案第2号	いすみ市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第9号	いすみ市教育委員会委員の任命について(太田防夫氏)	同意
議案第3号	いすみ市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	議案第10号	いすみ市監査委員の選任について(元吉善万氏)	同意
議案第4号	いすみ市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可決	報告第1号	専決処分報告について	報告
議案第5号	いすみ市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決	選挙第1号	夷隅環境衛生組合議会議員の選挙(君塚泰三氏)	指名推選
議案第6号	いすみ市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	選挙第2号	いすみ市選挙管理委員の選挙(大曾根嘉信氏)(安藤紀夫氏)(小林 晃氏)(丸 津音夫氏)	指名推選
議案第7号	平成25年度いすみ市一般会計補正予算(第5号)	可決	選挙第3号	いすみ市選挙管理委員補充員の選挙(渡邊一司氏)(菰田直也氏)(中村敏一氏)(浅野一夫氏)	指名推選

### 平成26年第2回臨時議会議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
発議第1号	議長の辞職の許可について	許可	報告第1号	夷隅環境衛生組合議会議員の就任	報告
選挙第1号	議長の選挙	選挙	議案第1号	平成26年度いすみ市一般会計補正予算(第1号)	可決

# Q&A 一般質問 市政をきく

第1回定例議会の一般質問は、2月27日に7名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第1回定例議会の会議録は6月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重議員	自然エネルギーの利活用／平成26年度予算／より市民の健康を守るために
高森和久議員	消防団支援法の成立による防火体制の強化充実／市営住宅の今後の在り方／津波避難誘導表示の規格の統一化及び誘導表示の整備充実／防災計画及び防災訓練の充実／橋梁長寿命化修繕計画
久我 司議員	雇用対策／いすみ市地域振興対策プロジェクト
山口朋子議員	子育て支援／学校給食／検診事業
荒井 正議員	福祉の充実／暮らしやすいまちづくりの充実／国保税特別徴収
横山正樹議員	地域行政／学校給食／児童の英語教育
田井秀明議員	随意契約のあり方／C型肝炎の健診

**自然エネルギーの  
利活用**  
岩井豊重議員

**答**  
自然エネルギー利活用会議を立ち上げ研究する

岩井議員 プロジェクトチームの設置など今後の取り組みについて伺いたい。

副市長 市では、環境にやさしい地域づくりを進めるため、自然エネルギーの活用を推進しています。特に民間活力を活用した太陽光エネルギーによる発電事業や個人住宅用太陽光発電に対する支援のほか環境と経済の両立を図るための環境保全型農業に取り組んでいるところです。

今後は、さらに環境対策を進めていくため、まず、庁舎内で各課の連携による自然エネルギー利活用会議を立ち上げ、いすみ市にふさわしい自然エネルギーの利活用の在り方を平成26年度から研究していきます。なお、必要に応じて環境

の専門家を招いての講習会などを開催し、より深い理解のもと、可能な限りの自然エネルギーを活用した地域づくりを進めていきたいと考えています。

**消防団支援法の成立による防火体制の強化充実**  
高森和久議員

**答**  
必要な資機材整備のさらなる充実を検討する

高森議員 法には消防団の処遇や整備の改善が規定されているが、具体的にどのような改善を図るのか。

副市長 消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律の主な内容は、地域防災力の充実強化に関する事項や消防団の強化、消防団への加入促進、消防団員の処遇改善として、消防団活動に応じた適正な報酬及び出動手当の支給、消防団の整備改善について、整備の充実を進めるとともに

車両や活動拠点施設等の整備を進めること、整備の充実に対する市町村における財政上の支援に努めることなどが規定されています。

消防団の整備については、現在、各部にCDI型の消防ポンプ車1台を配備し、火災防衛等に不可欠な資機材を貸与していますが、今後は法の趣旨を十分に理解し、消防団員への処遇改善や消防団活動に必要な資機材整備のさらなる充実について検討していきます。

**雇用対策**  
久我司議員

**答**  
企業誘致の可能性について努力する

久我議員 野菜・植物工場や魚工場、代替エネルギー開発などの研究機関を誘致し、先々は大学の誘致を検討してはどうか。

市長 市では、平成24年度に自然と共生する里づくり連絡協議会を設立し、人もコ

ウノトリも暮らせる生物多様性に富んだ地域を目指し官民共同で事業に取り組んでいます。

自然と共生する里づくり事業の目的は、環境と経済の両立であり、平成26年度で生物多様性戦略プランを策定し、有機稲作を核とした減農薬栽培も含めた栽培技術の確立に向け取り組んでいきます。

その後必要となるのは、里山、里海の自然環境の再生・保全と一次産業の底上げを目標とした長期計画の策定であり、事業を進めていく上で大切なことは、有機栽培による稲作技術の確立、技術確立後は普及に努め、水田、河川、海の自然環境をさらに豊かにし、新たな観光事業の創出、特産品の開発や自然環境に根差した企業誘致の可能性についても努力していきたいと考えています。

**子育て支援**  
山口朋子議員

**答**  
第3子以降の保育料無料化を実施する

山口議員 第3子以降の保育料を無償化する考えはないか

福祉課長 政府は、幼稚園と保育所の負担の平準化や未就学児への対応の観点を踏まえ、平成26年度から低所得世帯・多子世帯の負担軽減など無償化へ向けて、段階的に取り進むこととされました。

現在、市の保育料は、同じ世帯から2人以上の児童が保育所等に入所している場合は、2人目は半額、3人目は無料となっています。しかし、同時に3人の児童が入所というケースは稀であり、ほかに18歳以下の児童を第1子とカウントしている場合、一定の要件を満たせば保育料が半額となる制度もあります。

国の無償化への動きや子育て世帯の負担軽減を図るため、平成26年度から、18歳以下の児童を第1子とカウントして第3子以降の保育料無料化を実施していきたいと考えています。

福祉の充実

荒井 正議員

**答**  
安心して利用できるよう  
関係機関との連携に努める

荒井議員 介護老人保健施設  
の入所利用条件について、  
利用者に納得のいく入所の  
基準や退所の手続きを定め  
てはどうか。

健康高齢者支援課長 介護老  
人保健施設への入所基準は、  
介護老人保健施設の人員、  
施設及び設備並びに運営に  
関する基準において定めら  
れており、その中で入所に  
際して申込者の病状等を勘  
案し他のサービスが必要と  
認められる場合には適切な  
措置を講じることとされて  
います。

また、現在待機者の増が  
憂慮されていますが、介護  
及び機能訓練の必要性を勘  
案して、介護保健施設サー  
ビスを受ける必要性が高い  
と認められる方を優先的に  
入所させるよう努めるよう  
に定められています。

サービス利用に係る苦情や相  
談が寄せられた場合には速  
やかに県へ報告するととも  
に県の指導に基づいた助言  
を行ってまいります。

市としまして、今後も利  
用者本位のサービス提供が  
行われるとともに、市民の  
方々が安心してサービスの  
利用ができるように施設及  
び関係機関と密接な連携に  
努めていきます。

地域行政

横山正樹議員

**答**  
自主運営が基本のため  
非常に難しい問題です

横山議員 高齢者や一人暮ら  
しの世帯の地区組織からの  
退出について、どのように  
把握しているか。また、行  
政協力員との間で対策が話  
し合われているか。

市長 行政区の運営については、  
これまでの経緯を踏まえ、  
地域ごとの慣習や自主性を  
尊重し、行政側から強制す  
ることなく、住民が相互に  
協力し合い、区民の総意を

もって多様な活動を行って  
いただいています。高齢  
者世帯や一人暮らしの世帯  
では、体力的にも経済的に  
も負担が厳しいことから、

地域の付き合いが出来なく  
なり、やむなく地区組織を  
脱退するという話を聞いた  
ことはあります。

行政区の役員との連絡調  
整会議などの場において、  
こうした事態について議題  
に挙がることはありません  
でしたが、この状況を見過  
ごしますと、やがて住民相  
互の連携が希薄となり、安  
否確認や地区組織の存在自  
体に関わってくることも十  
分考えられますが、行政区  
はあくまでも住民による自  
主運営が基本ですので、非  
常に難しい問題であると考  
えています。

随意契約のあり方

田井秀明議員

**答**  
ガイドラインに準じて  
適正に運用されている

田井議員 財務規則によって

随意契約の基準が定められ  
ているが、相見積りは適正  
に運用されているか。

財政課長 随意契約は地方自  
治法施行令に規定されてい  
る場合にのみ認められてい  
る。競争入札を原則とする地方  
公共団体の契約の例外的な  
方法であり、市においても  
いすみ市財務規則及びいす  
み市随意契約のガイドライ  
ンを定め、随意契約事務の  
適正運用を図ってきました。

随意契約には、単数の者  
より見積書を徴する特命随  
意契約と複数の者より見積  
書を徴する競争見積方式に  
よる随意契約があります。

業務の適正履行確保のため  
資力・信用等の確実な適格  
業者を契約の相手方とする  
ために特命随意契約を採用  
するもの以外は、基本的に  
2者以上の者から見積書を  
徴さなければならず、例  
外として工事請負において  
は予定価格30万円以下、工

事請負以外においては予定  
価格20万円以下の場合には1  
者からの見積りが可能と市  
財務規則において規定して  
います。財政課発注及び各

担当課で行われる少額随意  
契約においてもガイドライ  
ンに準じて適正に運用され  
ていると判断しています。

市政を知るために

議会を傍聴しませんか

第2回定例議会日程(予定)

6月3日(火)10時 開会

議案の上程

5日(木)10時 一般質問

10日(火)10時 議案質疑

12日(木)9時 委員会

13日(金)9時 委員会

20日(金)10時 委員長報告

議案審議

閉会

市民生活に直結した重要な  
問題が審議されている市議会  
は誰でも傍聴できます。市政  
への知識を深め、市政を身近  
に感じるためにも、議会を傍  
聴してください。

傍聴の際は市役所大原庁舎  
4階議会事務局で受け付けをお  
願います。  
なお、傍聴人数は、先着順  
で25名までです。

編集 議会だより編集委員会

TEL 0470-6221406

ホームページアドレス

http://www.city.isumigi.jp/

メールアドレス

gikai@city.isumigi.jp